

無所属

町田市長候補

おくざわ
たかひろ
高広

町田をいちばんのまちに!
~しがらみがないからできる
いちばん
市民が主役の政治~

▶ 2022年町田市長選挙にて31,011票を獲得
▶ 障がい福祉施設 代表 ▶ 元東京都議会議員



4年前のあの日から、町田の未来を想いながら12日は、一度もありません。
人口が減りはじめ、高齢化が進み、産業が伸び悩む町田を立て
直したい。先人の業を継いだ町田の魅力をさらに引き出し、時代の変化
に合わせて勇気をもって挑戦する。43万市民が幸せを実感できる
町田へ。しがらみがなければ、市民が主役の政治を。
じつは、私に町田の未来を託してくださる。
全てをかけて、取り組んでいます。奥澤高広



おくざわ高広の実績とプロフィール

困難を乗り越える雑草魂

1982年高校教師の両親の次男として生まれる。奨学金を借りて、慶應義塾大学法学部政治学科に進学。学生時代は、体育会野球部で汗を流すが、ケガが重なり、選手をあきらめるも、ヘッドコーチとして全国大会準優勝。

安定した暮らしを捨て、政治の道へ

卒業後は、三菱地所(株)にて土地購入から建設・販売までを学び、学習塾教室長として不登校児童・生徒の支援を行う。教え子の自殺未遂をきっかけに「誰もが生まれてきてよかったと思える社会」を目指し、政治の道へ。

政治家としての確かな経験と実績

衆議院議員の公設秘書として政治を学び、東京都議会議員に。会派「無所属 東京みらい」幹事長や都市整備委員会副委員長などを務め、コロナ協力金や保健所の機能強化、フリースクール支援制度などを独自に提案し、実現。

町田市内の団地の一角に障がい福祉施設を設立

町田市長選挙に立候補し、31,011票を獲得。その後、町田市内に障がい者の支援施設(就労継続支援B型)を立ち上げ、高齢者向けの買い物支援や見守り、農福連携による特産品開発を行う。この間、町田商工会議所青年部政策提言委員長などを歴任。

町田市南大谷在住、楽しみはスポーツ観戦とクラフトビール

妻と2匹の犬と暮らす。休日は友人とFC町田ゼルビアやASVパスカドーラ町田の応援にいくのが楽しみ。好きなものはスイーツとクラフトビール。



私たちも
応援して
います▶

品川区長
森澤恭子



元町田市議会議員
大塚信彰



久美堂代表
井之上健浩



証 紙

おくざわ高広事務所

町田市中町1-3-16 TEL042-707-6117 FAX042-707-6118 team0938@okuzawa-takahiro.com

頒布責任者 市川展久 町田市中町1-3-16 / 印刷者 株式会社 Area87 町田市旭町3-11-9-101

重点目標1 子育て 5つのゼロ!

町田市は2023年に0-4歳の子ども転入超過数が全国1位になりました。子育て世代に選ばれるまちとして、待機児童・待機学童0、いじめ・不登校0に力を入れるとともに、0円子育てを推進し、こどもを**いちばん**生み育てやすいまちを目指します!

- 学校統廃合計画を総点検。見守りGPSの無償レンタルや循環型スクールバスで**通学路の安全確保**
- 現小学校区に1つの学童を維持。夏休みの昼食提供を本格実施、**学校給食を充実**
- 国際バカロレアやイエナプランなどの**国際性や探究心を育む先進教育**を導入
- 小学校低学年にサポート教員を手厚く配置し、**基礎学力を底上げ**
- 中学校部活動の**地域移行を進める専門機関**を設置し、人材のマッチングや育成を支援
- 塾や習い事など子育て・教育に使えるクーポンを発行し、**体験格差を解消**
- AIを活用した早期発見と専門家の早期介入により、**いじめ重大事態をゼロに**
- 約1350人の不登校児童・生徒に対して、学校復帰を前提とせず、フリースクール認証やオンライン登校などの支援により、**全てのこどもに学びと居場所を確保**
- 障がい児や発達グレーな子が**早期に適切な療育に繋がる相談支援体制**を強化
- 約800人が保育園に入れなかったことを受け、**あらゆる手段で待機児童ゼロへ!**
- 子育てアプリを強化し、妊娠出産期から高校卒業までの**手続きをスマホで完結**
- 児童相談所・子ども家庭センター・保育施設・学校の連携で**児童虐待を未然防止**
- 都の取組に合わせ、**第一子保育料や学用品費などの無償化**を推進
- 朝の居場所づくり、ベビーシッター利用支援で多様な子育てニーズに対応

安全に登下校する方法を教えて



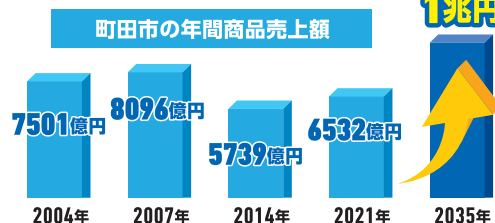
重点目標3 地域経済を 1.5倍に↑

町田市の年間商品販売額は、2007年をピークに減少し、法人税収も2007年の43億円から2021年には30億円に落ち込んでいます。商都まちだの強い経済を取り戻し、手取り所得とゆとり時間を生み出す、暮らしが**いちばん**うるおうまちを目指します!

- 来場者280万人/年、**経済効果130億円/年**の“まちなか”スタジアム&アリーナの検討
- 町田駅前再開発にあわせて、ITやヘルスケアなどの**成長産業を誘致**
- 市民雇用減税・町田版ハローワーク・リスクリングで**市内雇用と所得向上**を実現
- 町田市内で医療・介護・福祉・保育など特定分野に就職した**学生の奨学金の返済を支援**
- 渋滞解消や災害対策**などの社会課題解決型イノベーションを推進
- デジタル地域通貨を発行し、**商店街を活性化**
- 町田の誇る歴史や文化の更なる魅力化とアニメやゲームなどの**サブカルチャーの育成**
- 夜間経済の活性化と治安の向上**を両立するための専門部署を設置
- 多摩都市モノレールの路線を元のルートに戻し、**早期延伸・工事費削減・速達性向上**へ
- 市内外の人々が自然と触れ合い、楽しめるよう**北部丘陵の里山環境を保全・活用**



1.5倍 / 目標 1兆円



注釈) 2012年以降、商業統計調査の対象事業所の把握方法が変更されたため、2007年以前と2012年以降を単純に比較することはできませんが、この間に年間商品販売額が大きく減少している可能性があります。(町田市産業振興計画2019-2028より抜粋)

重点目標2 健康寿命を 1年延伸↑

町田市の高齢化率は都内平均を上回り、一方で、医療・介護・福祉の働き手不足は大きな課題です。人を育て、福祉の町田を取り戻し、年を重ねても、障がいがあっても、誰もが健康に**いちばん**安心して住み続けられるまちを目指します。

- 地域医療の核として、**町田市民病院の経営安定化と機能強化を進め**、市民の安心を醸成
- 救急搬送受け入れ施設の開設や周辺市との連携で、**救急到着時間を短縮**
- 大学等との連携や資格取得支援、処遇改善により、**医療・介護・福祉人材を育成・確保**
- 慣れ親しんだ地域で住み続けられるように、**在宅医療や訪問看護・介護を推進**
- 未病やフレイル予防・介護予防**に取り組む企業や町会・自治会などを支援
- 年齢に応じた適切な性教育や**妊娠期から更年期までの健康づくり**を後押し
- 企業等への啓発による**不妊治療を受けやすい環境づくり**や**産前産後ケアの充実**を推進
- 公共施設のチャレンジ雇用や企業の作業委託推進で**障がい者の働く場を拡充**
- 重度障がい者の住まいや居場所を拡充し、親なき後の安心を確保**
- 正しい理解と実践を広め、**認知症とともに生きるまちづくり**を推進
- 待機老人ホームの解消**に向けた取組や**終活相談**の取組を強化
- ヤングケアラーをはじめ、**家庭内で介護を行う方々の相談支援**を強化
- 乗合バスや自動運転バス、シェアカーなど、**多様な手段で移動を支援**
- 性の多様性への理解を深め、**LGBTQ+フレンドリーなまちづくり**を推進
- 香害による生きづらさを解消**するための啓発活動を強化



都議として、待機所の設置による救急車到着時間の短縮に貢献

重点目標4 暮らしの満足度 90%へ↑

町田市民アンケートでは、町田市が「暮らしやすい」「やや暮らしやすい」と答えた人の割合が88%と高い評価を得ています。さらに生活者目線のまちづくりを進め、一人ひとりの声が届き、幸せを**いちばん**実感できるまちを目指します。

- 物価高対策として1人あたり4000円の給付に加え、**ゴミ袋を無償配布**
- 外国人との共生と違法な滞在への規制を両立する専門部署を設置
- ペットに優しいまち条例を策定し、**災害時の避難環境整備**を推進
- 住民主体の団地再生・コミュニティ活性化**をURやJKKと連携して推進
- 災害時にも**ライフライン(電気・ガス・水道・通信)**を確保
- ボール遊びのできる公園づくり**、トイレや照明なども含めた**スポーツ環境の整備**を推進
- コンテナ型喫煙所やスマートゴミ箱**の設置により、**駅周辺の美化**を推進
- SNS犯罪に若者が巻き込まれない環境づくり、**特殊詐欺・トクリュウ対策**を強化
- 芹ヶ谷公園の(仮称)国際工芸美術館計画**は見直し、約74億円の関連予算をゼロベースで再考
- 会計年度任用職員の処遇改善**や職員全体の専門性向上で、**市役所サービスの質を向上**
- 民間からデジタル人材を登用**し、市民に便利で、業務に無駄のない**市役所の働き方改革**を推進
- 市役所の**女性管理職比率の向上**、**障がい者雇用の促進**により、多様な視点で行政運営
- 手話言語条例**や電子投票制度など、**障がい者や高齢者の情報バリアフリー**を推進
- 基金を活用した町田ファンド**を創設し、運用益を市民に還元



市内10ヶ所でタウンMTGを開催



「おくざわ高広」の**111**の政策はホームページをご覧ください▶